

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) イオンリテール株式会社 中四国カンパニー		住所 〒 732-0814 広島県広島市南区段原南1丁目3-52	
本票作成	部署名：人事総務部 総務G			
主たる業種	分類コード 56	業種名：各種商品小売業		
事業の概要	GMS（総合スーパー）を岡山県内にて4店舗営業。			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	イオン倉敷店	岡山県倉敷市水江1	
	②	イオンスタイル岡山	岡山県岡山市北区下石井1丁目2番1号	
	③	イオン津山店	岡山県津山市河辺1000-1	
	④	イオンスタイル岡山青江	岡山県岡山市北区青江2-7-11	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシ-250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和8年度)	
	9,310 t CO ₂	114 t CO ₂	8,762 t CO ₂	
	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	①	イオン倉敷店	35 t CO ₂	
	②	イオンスタイル岡山	46 t CO ₂	
	③	イオン津山店	10 t CO ₂	
	④	イオンスタイル岡山青江	23 t CO ₂	
			t CO ₂	
			t CO ₂	
			t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間：令和6年度～令和8年度 (3箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	98.8 %	6.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達
	(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
基準年度			(6)年度	目標年度
CO ₂ /()			CO ₂ /()	CO ₂ /()
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

1, イオンリテール全社2030年中間目標 温室効果ガス排出量（2010年度対比50%削減）を前倒しで達成する（市場連動契約切替え時に再エネ電力をセットで供給を受ける）
 2、電気使用量 昨年対比9.8%運営の徹底（省エネ投資、省エネチェックリスト活用の定着等） 夏場の猛暑による電気使用量の増加が悪化原因。熱中症対策等とのバランスをいかに実施しながら総使用電気量を削減するのかが課題。

【推進体制】

- ・当社は、ISO14001を取得しており、環境負荷を低減する様取り組んでいます。
- ・推進体制は、店舗毎に店長がISO推進責任者、人事総務課長がISO推進担当者として配属され、本社・カンパニーフォローの基、省エネ中心に目標達成へ向けた店舗推進体制を構築しています。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
イオン倉敷店 イオンスタイル岡山 イオン津山店 イオンスタイル岡山青江	(令和6年度実施分) 1, 山陽地区・山陰地区の電気供給会社を2023年12月より、再エネ100.0%の電力会社、丸紅（株）への切替を行う。仕上がり単価の削減目的。 2、冷ケース、空調機器、LED照明化を中心に省エネ機器への計画的切替。毎年2～3店舗で冷ケースの入れ替え実施しておりますが今期は岡山県店舗では実施予定なし。ナイトカバーの最新版への切り替え。 3、省エネチェックリスト活用による各店舗の省エネ管理体制構築。 (今後実施予定分) 倉敷店の旧式の冷ケース入れ替え

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	岡山県津山市阿波地区大ヶ山牧場跡地植樹 県民200名で2000本植樹、2024年10月イオンより総勢300名のうち150名の参加を募る。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	岡山県4店舗全店2023年11月より再生可能エネルギーに切替え。サミットエナジー社から丸紅新電力へ切り替え。（2024年12月より）丸紅も再生可能エネルギー。
その他	無	

【その他特記事項】

2024年度ISO14001目標

- 1, 電気使用量 昨年対比 98.0%運営
- 2, 使い捨てプラスチック削減 第四四半期 レジ辞退率90.0%目標
- 3, 循環型社会推進 ペットボトル店頭リサイクル回収量 昨年対比103.0%以上